回顧と抱負(22/23)　　(as of 2022-12-25)

今年も、残すところわずかになった。
先日、横濱さんから、久しぶりに忘年会を兼ねた「E-千里会」へのお誘いがあり、歓んで、参加しました(12/16)。
また、続けて、入田さんより、本町会(？) の忘年会への誘いがあり、これにも歓んで参加させて貰った(12/21)。
==========
・話題は，互いの身辺、同僚、世の中、政治のこと、日本の将来の事
少子化、老齢化、我々の老後の事・・等々話題は尽きなかった・・
最後は・・ご時世だ・・*しゃあないなあ*・・と言い合って、お開きになった。
・コロナの波も消滅する様子が無い、第八、第九、新波・・となり、
・専門家は何の数を数えているのだろうか、
・報道は天気予報(予想)と変わらない。
・専門家も・・かもしれない、「・・と思われる・・」　を連発する。
・学校でも、「ごめんなさい・・」「ありがとう・・」　を必須に教えている・・
◆私は、「もういいや、・・成る様にしかならない、後は自分の運と自衛しかない」・・と括っている・・」。
=======
そして、この時期、会社時代の恒例になっていた、P-D-C を思い出した。
そんな流れの中で、簡略・・『回顧と抱負』(2022/2023)を大雑把に書き出して見たのが、下記である。
=====
回顧(2022)
A.私事では
・今年は、総じてコロナ禍の中でも個人的には何とか乗り切れた感がする。
・大きな病気もなく(老化は進んでいるが・・)
・言われるままに、ワクチン、インフルを接種した(副作用?-わからん)。
・コロナ禍の中でも、個人的に結構な一人旅をさせて貰った(密より、疎に徹したと、手前勝手に解釈して、私にとっては、「コロナ福」と言える・・

1. 桜旅(東北・北海道)—岩手の一本桜、北海道-静内二十間道路の桜並木・・
2. ぐるーと北海道周遊・ひとり旅(6/3～6/23)・・
3. 山旅「白馬・栂池高原周遊」・山友 Y さんと・・(JTB ツアー)(7/17～7/19)
4. 風の盆と上高地・乗鞍周遊　(9/3～9/5)
5. **国境(北方領土と岬)巡り**、納沙布岬、野寒布岬、宗谷岬、白神岬・・。
6. 最西南端(与那国、八重山諸島)探訪・・(JTB ツアー) (9/24～27)。

7. 上州・信州ひとり旅(股旅) (11/10～11/15)
・身内の不幸・義弟(津田 徹)逝去 (7/20)
・孫娘(咲絵)、短期留学(10 ケ月)より帰国 (12/1)

B.・・世の中では・・
・ロシアのウクライナ侵攻(収束は難・・一強時代は来るか??
・コロナ規制緩和 (国施策はどうであったのか・・誰も責任は無い・・
・安倍元首相の逝去と国葬 (運の強い人であった・??)
・国内の物価高進む (この機に儲ける人も多い、特に商人は、何時の世も・・)
・国の予算規模 114 兆円・・(一兆円を超えたのは何時だったか・・??)
防衛費、社会福祉費 増額
・旧統一教会問題(政治と金と宗教)
・法治社会、資本主義の限界が問われている。
==========

抱負(2023 への)、希望的

1. 年末年始は北陸で・・雪の立山遠望(三度目の挑戦)
2 民子の七回忌 春休み頃(血縁家族内)
3.桜旅と乗り鉄 (久大線、---日田、篠栗、飯塚) ・・松岡さんを尋ねて・・
4.四国巡礼(雲辺寺・・山旅を兼ねて・・) 吉田さんに同行させて貰う・・
5.風の盆と上高地周遊(・・希望的であるが・・)
6.終活の仕上げ
相続等、義理を欠くこと、迷惑を掛けない様に身の回りを始末する。
=====
書き終わって、どれだけ叶うか・・ともあれ民子の七周忌供養はしてやりたい!!
以上 as of (2022-12-25)